

AD-4212B-PT 補足説明書

(See the back side for the English manual)

本書は、AD-4212B-PT について仕様変更となった点を説明するものです。

●仕様変更の内容

AD-4212B-PT に 0.001mg (1 μ g) 計量レンジを追加し、最小表示 0.001mg (1nL) の計量を可能としました。この対応により、容量 10 μ L 以下の微量分注用ピペットも精度良く容量テストができるようになりました。

- 計量範囲 (取扱説明書「PT シリーズ」の P21)

計量範囲、最小表示など以下の通りです。(スマートレンジ)

ひょう量	110g	31g	5.1g
最小表示	0.1mg	0.01mg	0.001mg
直線性	± 0.2 mg	± 0.05 mg	± 0.05 mg
繰り返し性 (標準偏差)	0.1mg	0.05mg	0.015mg

- 設置条件 (取扱説明書「PT シリーズ」の P11)

温度変化や振動・風の影響を受けない場所に設置し、使用前に 90 分以上通電状態 (AC アダプタを電源に接続した状態) にしてください。特に最小表示 0.001mg 選択時は設置環境に注意し、機器 (天びん内部) の温度を一定に保つため、常に通電状態にしておくことをおすすめします。

- 最小表示 (取扱説明書「PT シリーズ」の P19)

計量スタート時は、最小表示が 0.1mg になっています。

SAMPLE キーを押して最小表示を切替えられます。キーを押すたびに、

0.1mg \rightarrow 0.01mg \rightarrow 0.001mg \rightarrow 1mg \rightarrow 0.1mg \cdots と切替わります。

- スマートレンジ機能について (取扱説明書「PT シリーズ」の P21)

0.001mg 表示時に計量値が 5.1g を越えると、自動的に最小表示が 0.01mg になり、31g を越えると 0.1mg になりますが、**RE-ZERO** キーを押すことにより、その点から 5.1g まで最小表示 0.001mg で計量できます。

●便利な機能

- 表示固定機能 (取扱説明書「PT シリーズ」の P20)

最小表示 0.001mg で使用する場合は、ピペットから排出された試験液の蒸発や、周囲のわずかな温度変化、微風などによる影響で計量値がゆっくり変化 (ドリフト) することがあります。

ピペットの容量テストでは短時間で計量作業が終了しますので、表示固定機能を利用し蒸発や環境変化の影響を最小限に抑えることをおすすめします。

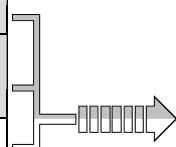
- オートプリント (取扱説明書 (本体)「AD-4212A/B」の P25)

電子天びんの内部設定、データ出力「dout」で、オートプリント A モード「Print I」を選択すると、計量値が安定したあと、計量値を WinCT-Pipette に自動で転送できます。

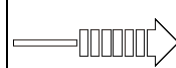
●ISO8655 対応表 (取扱説明書「PT シリーズ」の P21)

ピペット 公称容量	ISO8655 要求性能				天びんの 最小表示
	最大許容誤差				
	正確さ		再現性		
μ L	\pm %	$\pm \mu$ L	%	μ L	mg
1	5.0	0.05	5	0.05	0.001
2	4.0	0.08	2	0.04	
5	2.5	0.125	1.5	0.075	
10	1.2	0.12	0.8	0.08	
20	1.0	0.2	0.5	0.1	0.01
50	1.0	0.5	0.4	0.2	
100	0.8	0.8	0.3	0.3	0.1
200	0.8	1.6	0.3	0.6	
500	0.8	4	0.3	1.5	
1000	0.8	8	0.3	3.0	
2000	0.8	16	0.3	6.0	
5000	0.8	40	0.3	15	
10000	0.6	60	0.3	30	
日常点検、簡易検査に					

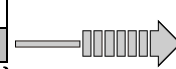
対応するピペット容量テスター



AD-4212B-PT



AD-4212A-PT



FX-300i-PT

AD4212B-PT は 1 μ L \sim 10000 μ L の範囲をカバーします。